

炎から人命を守る 新たな評価試験実施のお知らせ

JIS T 8021 / ISO 9151 及び JIS T 8022 / ISO 15025 対応の試験機を導入

炎から人命を守るための評価試験

火災発生時に消防士を守る防護服、また火を取り扱う作業者が着用するあらゆる作業着等には、適切な防災・防火性能が求められます。ニッセンケンではこのたび、人命を守るための新たな評価試験を開始いたしましたのでお知らせします。

防護服から防災グッズまで応用できる試験機を導入

本年改正された下表の JIS T 8021 並びに JIS T 8022 を実施するための試験機を導入しました。火災現場での消化活動や特殊な火器を取り扱う場合の、炎から身を守るための防護服から、日常的に火を取り扱う環境に置かれる作業着用の作業着まで、幅広く対応できる試験となっています。

また、一般的な防災グッズ等の、より高い防災性能を求める場合にも応用できます。

JIS T 8021

熱及び火炎に対する防護服

－ 火炎ばく露時の熱伝達指数測定方法

※ISO 9151 に準拠

材料または材料構成の「熱の伝わりにくさ」を測定する試験です。試験片を通過する熱を測定し、その温度が規定する温度（例えば 24 ± 0.2 °C）に上昇する時間を記録します。

火炎防護評価試験機



🔴 材料の断熱性能を評価します。火炎に対して、着用時の人体が受ける「火傷許容値」の目安にも利用されます。

JIS T 8022

熱及び火炎に対する防護服

－ 火炎でん播性試験方法

※ISO 15025 に準拠

単層または複数層（コーティング構造、キルティング構造、サンドウィッチ構造等）の生地で構成する材料が、火炎にさらされたときに示す「火の伝わりにくさ」を評価します。

燃焼性試験機 防護服用



🟢 着火し、火の伝わり方、燃えている時間、外観変化等を評価します。

本件に関するお問い合わせ先 ～ぜひお気軽にお問い合わせください～

京都検査所 TEL: [075-661-2301](tel:075-661-2301) E-mail: kyoto@nissenken.or.jp

〒601-8467 京都府京都市南区唐橋大宮尻町 9

Nissenken WEB

ニッセンケン

拠点情報は

[こちらから](#)

